

別記様式第1号(第8条関係)

令和 8 年 3 月 31 日

朝日町議会議長

阿 部 為 吉 殿

氏 名 石井喜久男

令和7年度政務活動費に係る収支報告について

朝日町議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項(第2項)に基づき、別紙のとおり、令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和7年度政務活動費収支報告書

氏 名 石井 喜久男

1 収 入
政務活動費 110,750 円

2 支 出

(単位: 円)

項 目	支 出 額	備 考
調査研修費	110,750	輪島市・珠洲市視察
合 計		

注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

R 8年 2月20日
No.



石井 喜久男 さま

リブート珠洲

石川県珠洲市宝立町鶴島八字1番地3
宝立町第2団地 1-206
Tel.090-7111-1785

宮口 智美



領収証

¥ 4,100- 税込み
但し、復興支援ツアー参加代金として

領 収 証

石井 喜久男

様

No. _____

★

¥ 42,650-

但 研修旅行代金

2026年 2月12日

上記正に領収いたしました

有限会社 ユア-トラベル

山形県知事公署第2-215号

山形県寒河江市緑町46番地

代表取締役 荒木 直史

TEL0237-83-1331

T1390002015832

内 訳

税抜金額

消費税額等(10%) ¥ 3755-(△)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

領 収 証

石井 喜久男

様

No. (1)

金 額

¥ 32,000

内 訳

現 金

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但 3/19~2/21 視察研修旅費

R8年 2月12日 上記正に領収いたしました

山形県西村山郡朝日町大字宮宿1159

吉田 タクシ

吉 田 好 伸

TEL0237-67-3131

登録番号 T5810918938374

登録番号

収入印紙

GR266324

領 収 証

石井 喜久男

様

No. (2)

金 額

¥ 32,000

内 訳

現 金

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但 3/19~2/21 視察研修旅費

R8年 2月12日 上記正に領収いたしました

山形県西村山郡朝日町大字宮宿1159

吉田 タクシ

吉 田 好 伸

TEL0237-67-3131

登録番号 T5810918938374

登録番号

収入印紙

GR266324

政務調査報告書

8 番 石井喜久男

- 1 日程
別紙添付
- 2 研修内容、調査地
社会福祉法人 光道園 障害者支援施設
ライトワークセンター
石川県輪島、珠洲両市の能登半島地震後の復興状況視察
金沢建築館
- 3 参加者氏名
石井喜久男、柴田喜久雄、長岡裕二、鈴木義昭、佐竹祐樹
- 4 調査、研修目的
 - ① 光道園の視察では能登半島地震の際の入所者の避難、退避や料品食料品の確保などについて調査。
 - ② 輪島、珠洲両市については現在の復興状況について
 - ③ 金沢建築館 伝統建築と現代建築の再現
- 5 研修内容
 - ① について
説明、案内していただいた方
光道園、ライトワークセンター施設長 水谷 昌代様
当町出身の入所者 笹原 重康様
当園の事業内容
☆障害者支援 ☆児童支援 ☆高齢者支援 ☆総合支援地域活動
の事業を鯖江事業所と朝日事業所の2事業所で行っていた。
光道園については朝日町から年間三百数十万円の拠出がなされていると
のことですので一度は訪問して研修する必要があるとの思いで参加しま
した。当町出身の笹原さんが所属しているライトワークセンターの施設
を見学させていただきました。全盲、弱視の方々や障がい者の方が仕事
をしながら個室で生活しているとのことでした。施設の内部の案内の後
会議室において能登半島地震の際の対応などについて活発な質疑応答が
行われました。月1回の避難訓練年2回の入所者、全職員による防災避
難訓練を実施しているとのこと、そして5日分の食料品、生活用品を2
階の備蓄倉庫に備蓄しているとのことでした。笹原さんも今年88歳の
米寿を迎えられたとのことですが元気で私たちを案内していただきあり

がとうございました。これからも元気にお暮らしく下さいと祈りつつ同センターを後にしました。

◎ 輪島市、珠洲市の復興状況

次の研修地は能登半島地震における甚大な被害にあわれた輪島市と珠洲市の復興状況の視察でした。輪島市に近づくにつれて道路の決壊している箇所が目につくようになりました。輪島市中心街に到着し更地の多さにびっくりしました。朝市が道路の両端に軒を連ねる通りは見える影もなく一面更地となっていました。ここに出店していた方たちは大型ショッピングモールワイプラザの中や全国の商業施設やイベントなどに出張輪島朝市として朝市の歴史を守っていこうと被災された皆さんの姿に心打たれました。ワイプラザの中に入ってみるとその大きさ、広さに圧倒されました。地元の各商店のみならず農水産物、工業製品など所狭しと営業していました。

朝市のおばさんが話してくれました。地震発生が夕方でした、すごい揺れでパニック状態になりその後津波と火災が発生してただ逃げるのに精一杯でしたと話してくれました。

◎ 珠洲市

案内人 復興支援ガイドツアー

チーフガイド 防災士 宮口 智美さん

珠洲市への道路は海岸沿いを避け中央突破のすず道路を選択して一路珠洲市目指して進行この道路も途中片交が多くいたところで復旧工事が急ピッチで進められていました。昼食の後1時30分から能登半島地震復興支援ガイドツアーに参加しました。自己紹介の後案内板により巡回順路の後見附島の前、後や海岸線の隆起、陥没の説明の後吉田タクシーに乗り市内各地の今現在の状況、仮設住宅の状況、街中のビフォーアフターを大きな写真によつての説明には驚くほかありませんでした。ぽつりぽつり新たに家屋は新築されているもののインフラ整備はまだまだといったところで橋や道路は寸断のまま、まだ片付けの終わっていない倒壊のままの家屋、電線のない大きく傾いた電柱、いたるところに瓦礫の山、橋脚だけ残った橋等々復興、復旧はまだまだこれからの状況でした。これから何年かかるかと思うと 本当に大変なことだと思った。

地上にある浄化槽は初めて見ました。

倒壊した建物、更地化された宅地や道路、津波の痕跡崩落現場、避難所の状況、仮設住宅など丁寧に案内、説明していただいた宮口さんに感謝

し一日も早い復旧、復興をお祈りし珠洲市を後にした。

② 金沢建築館 谷口吉郎・吉生記念館

吉郎氏は失われていく歴史的建造物を憂い有識者とともに「金沢診断」を実施し保存と開発の調和をまちづくりの基本にすべきと市に提言してそれが契機となって日本で初めて伝統環境保存条例が制定された。この建築館を設計したのは長男の吉生氏であり館内には吉郎氏の代表作である迎賓館赤坂離宮和風別館の広間と茶室が再現されている。

市民や金沢を訪れる人の建築文化やまちづくりにたいする関心にこたえている。当館には駐車場がなく路駐もできなく道路に停車して車窓から外観を観察するにとどまりました。内覧できず誠に残念に思いました。

6 所感

光道園には当町出身の笹原さんが入所して52年間ライトワークセンターにお世話になっており今年88才の米寿を迎えられたとはいえ、変わらずご壮健にてお暮らしのこと安心しました。

お二人の案内でライトワークセンターの作業場、食堂、居室などの案内ののち会議室での質疑応答全盲の方々が生き生きと生活していることに感激しました。

輪島市、珠洲市の復興状況につきましてはまだまだ始まったばかりでこれから何年かかるのかと思うと胸が痛みます。しかしながら被災者の皆さんの将来に向かってひたむきに生活している姿に激励の言葉しかありませんでした。

金沢建築館 については中に入ることが出来ず外観の見学に終わり残念に思います。

これからも有意義な政務活動に頑張って参ります。

以上報告書といたします。